

さくらやま便り

No.351号 2023年（令和5年）12月15日



あなたの隣人とは？

クリスマスメッセージ

チャブレン 上前 至

十数年前の事である。そのときの体験から、クリスマス
の時期が近づいてくると、私には決まって思い出
す出来事がある。

当時、私はアメリカのミシガン州にあるセブンスデ
ー・アドベンチストの総合大学、アンドリュース大学
院でキリスト教史を学んでいた。日本に帰国した時に
深く日本の人達にキリスト教の意味を伝えていきたい
と願っていたからである。

アメリカでは、私の幼い子供達も一緒に家族寮に住
んでいた。今から思えば、そんな苦勞をさせてまでよ
くも米国留学を決断したものだと思う。ある意味、無
謀とも言えるような計画であったが、これも若さの故
ということであろうか。そのような中、ある年のクリ
スマスに、「せっかくアメリカに来ているのだから、
本場のクリスマスを楽しもう」と思い立ち、家族みん
なでシカゴにある有名なクリスマスツリーを見に行く
ことになった。

私の住んでいる場所からシカゴまでは片道2時間位
の距離である。



私は貧乏学生であったので
いつもボロ車に乗っていた。
そこで、シカゴまでの道中で
故障してはいけないと、新し
い車を借りて行くことにした。
おかげでシカゴで一日クリ
スマス・セールショップ
を楽しみ、有名なシカゴの美
しく飾られた巨大クリスマス
ツリーも見えて、十分に満足し
帰途についたのであった。



夜8時ころであったらう
か、フリーウェイを走って
いると、急に車の調子が悪く
なり、みるみるスピードが落ち
はじめ、とうとう動かなくな
ってしまった。

高速道路の真中で止まって
しまうと危ないので、私は仕
方なく車を路肩に寄せて助け
を求めたことにした。外は零
下である。しかも夜中。私は
通る車に助けを求めて手を振り続けたが誰も止まって
くれる気配はない。あとで分かった事だが、ちょうど
その頃、車の故障と見せかけて助けを求め、助けよう
としてくれた人を襲うという強盗事件が頻発していた。
その事もあってか、止まって助けられそうな車は一
台もなかった。「困ったなあー。どうしたらいいもの
か。このまま助けられないと凍死してしまうかもしれ
ない」。幸い毛布が車の中に有ったので、妻は子供達
3人とその毛布にくるまって互いに暖を取っていた。

しかし、いつまでもこのような状態にいるわけにも
いかない。そう思いながら思案に暮れていると、一台
の小さな車が止まってくれたのである。「助かった！」
と、思っただけでその車に駆け寄り、ドライバーの顔を覗き込
むと、その人は何も言わずに何かを紙に書いていた。
そしてそれを私に差し出したのだった。私はその時、
このドライバーは助けに来たのではなく、違反切符を
切るために止まり、それを私に渡すのだと思ってがっ
かりしてしまった。

しかし、違反切符だと思ったその紙に書かれた「I
am a mute. What can I help you?」という文字を見
て、私はすべてのことを理解し、神に感謝した。

そこには、「私は聾啞者（ろうあしゃ）です。何かお手伝い出来ませんか」と書かれていた。その後、彼はクリスマススイブで休みが多い中、修理をしてくれる工場と一緒に探し続け、見つかるまで付き合ってくれたのだった。そのおかげで車はしっかり直り、私たちは事なきを得た。

私は彼に「後でお礼をしたいので名前と住所を教えてください」と言ったが、彼は「困っている人を助けるのは当然の事です」と言って応じなかった。そればかりか、私がアンドリュース大学の学生であることを伝えると、「頑張って良い牧師になって下さい」と励ましまで受けたのである。

私はその時、聖書の中に書かれている「善きサマリヤ人」の話を思い出した。そして、自分の肩書や上辺だけの優しさを語る人よりも、この聾啞者のように真心を行動で示す人こそ、「善きサマリヤ人（聖書の中に登場する、強盗に襲われて瀕死の重傷を負った敵を助ける人の話）」なのだと思信したのだった。

聖書の中で、イエス様は次のように仰った。「誰が強盗に襲われた人の隣人になったと思うか」。律法学者は言った。「その人に慈悲深い行いをした人です」。イエスは言われた。「あなたも行って同じようにしなさい」。



クリスマスが近づくごとに、私はこの出来事を思い出す。凍てつく寒さの中で命を救われた私は、その時以来、あの聾啞者のように、弱い状況にある方々に少しでも寄り添える牧師になりたいと思ったものである。

生活相談員から

主任 遠藤裕之

1. 新型コロナウイルスワクチン接種について

申込をされている方は12月19日（火）9時20分2Fレストランにお集まりください。接種後は経過観察のため、15分（重いアレルギー症状が出たことがある方、採血等で体調不良や失神を起こしたことがある方は30分）安静にしてください。接種後にご協力をお願いします。

2. 感染症について

現在、特養で新型コロナウイルス感染症の方が確認されており、みなさまも体調に気を付けてお過ごしいただきますようお願いいたします。感染拡大防止のため12月13日（水）の理美容は中止となりました。27日（水）の理美容については感染状況を見て判断させていただきます。

3. 11・12月の行事予定

12月19日（火）新型コロナウイルスワクチン接種 9時20分
12月21日（木）ゆず湯
12月25日（月）クリスマスディナー
12月28日（木）カラーネ 音楽編 9時30分
12月31日（日）年越しそば
1月1日（火）新年ご挨拶・お祝膳 11時

4. クリスマスディナーについて

12月25日（月）の夕食はクリスマスディナーをご用意いたします。詳細が決まりましたら、改めてお知らせ致します。

5. 年末年始について

12月31日（土）夕食は年越しそばです。その際に1月1日（日）朝食（軽食）をお配りします。なお1月1日（日）は新年のご挨拶のあとお祝膳をご準備致します。11時に2Fレストランへお集まりください。

6. メニューの変更について

12月30日（土）「小松菜の磯和え」が入荷の関係で「青梗菜の磯和え」に変更となります。

7. お知らせ

入居 関 美枝子（せき みえこ）様
103号室 旭区内からご入居されました。
退去 齊藤 祐子（さいとう ゆうこ）様
206号室 病気療養中でしたが、入院先でお亡くなりになりました。

8. 施設長より

早いもので、今年も残すところ僅かとなりました。コロナ禍は終息しないまでも、経済問題の波に飲まれて影を潜めてしまった感じもします。

クリスマスをはじめ、年末年始は各地で様々なイベントも開催されて感染症のリスクも高まります。健康に留意しながら過ごして参りましょう。

シャローム桜山のみな様が、お元気で2023年を締めくくり、心身ともに明るく希望を持って新年をお迎え下さるようお願い致します。

1年間どうも有難うございました。



12月の誕生日

23日 加藤 のぶ子 様

26日 関 美枝子 様

お誕生日、おめでとうございます。お健やかな毎日をお祈り致します。